



えひめ AI-1

健康で恵み豊かな環境を保全するとともに、よりよい環境を将来の世代に引き継ぐため、町民・事業者・行政が一体となって環境保全施策の計画的な推進を図る。

河川環境の保全対策として、水質調査の継続、環境浄化微生物「えひめAI-1」普及事業、広見川等の清掃活動などの取り組みによる水質浄化を推進する。

また、生活環境改善対策として、下水道化基本構想に基づき、町内3地区において農業集落排水事業を実施するとともに、集合処理計画区域の周辺地域については、「浄化槽市町村整備推進事業」を実施し、公衆衛生の向上と河川の水質保全に努める。

更に、自然環境の保全、廃棄物の適正な処理、循環型社会の構築に向けた取り組みとして、資源の有効活用、廃棄物の減量とリサイクル等への対策を推進するとともに、

に、不法投棄・野焼きなどの防止パトロール等、積極的な公害防止対策を推進する。なお、懸案となっている「鬼北ブロック一般廃棄物最終処分場」の建設については、平成19年度使用開始を目指し、積極的な推進を図るとともに、「広域ごみ処理施設」の建設については、広域事務組合と関係市町村が連携を密にし、計画に沿った施設整備ができるよう積極的な取り組みを展開する。

(3) 水道部門

公共の福祉を増進するため、安全でおいしい水を安定して供給するとともに、有収率の向上と経費の節減を図り、水道事業の健全経営に努める。また、安定した生活用水の供給を図り、地域住民の生活環境の改善に資するため、今年度も引き続き三島統合簡易水道施設整備計画を推進するとともに、山村振興等農林漁業特別対策事業により簡易給水施設整備事業を実施する。

(4) 消防・防災部門

平成16年度日本各地で発生した暴風雨災害・地震災害の対応や反省を踏まえ、自然災害や人的災害等に対応する初動体制および危機管理体制の充実・強化を図るとともに、地域ごとに「自主防災組織」を設置し、地域防災安全対策の徹底と消防・防災意識の啓発に努める。

更に、高齢者等の身体的弱者や財産等を災害から保護するため、平成15年度から活動を開始してい

る「女性消防隊」の機能を發揮し、予消防活動や有事の際の後方支援活動など、女性の感性と特性を活かした消防活動を積極的に展開する。また、東南海・南海地震防災対策推進地域として指定を受けたことの重大性を認識し、地震による防災対策はもとより、各種の災害に強いまちづくりを推進するため「鬼北町地域防災計画」を策定し、防災対策の強化と充実に努める。

(5) 住宅部門

平成11年3月に策定した「町営住宅再生マスタープラン等」に基づき、今年度今在家団地に2棟4戸の町営住宅を建設するとともに、老朽化した住宅については、今年度植松団地4棟4戸の建替えを実施し、順次計画的に用途廃止や建替えを行い、住環境の整備と既存住宅の質的向上を図る。また、家賃徴収事務および未収納家賃対策事務については、適正な事務執行を行い、滞納者に対する指導の強化と徴収率向上に努める。

3 あたためたい心が通う福祉社会の充実

(1) 国民年金部門

わが国の主要な社会保障制度である年金制度の重要性を積極的に周知し町民の年金に対する意識の高揚を図るとともに、社会保険事務所と連携し保険料の完全納付の指導に努め、町民の老後の生活安定に資する。

(2) 児童福祉部門

次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画に沿って、社会の変化に対応した保育所の適正管理に努めるなど、次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育成される社会環境の醸成に努める。

(3) 障害者福祉部門

障害者も健常者も社会の一員として住み慣れた地域で自立し、誇りをもって生活できる社会環境づくりに努め、身体および知的障害者の支援事業をはじめ、精神障害者の社会参加を目指す小規模作業所の機能充実など諸施策を積極的に推進する。

(4) 高齢者福祉部門

高齢者が安全で快適な生活が送れるように介護保険や老人保護措置制度の円滑な実施に努めるとともに、高齢者の要介護状態からの回避や状態の悪化を予防し、自立した生活を支援するため、在宅介護支援センターの機能充実を図り、転倒骨折予防事業、配食サービス事業、家族介護教室などの介護予防・地域支えあい事業や介護手当支給事業などの各種サービス事業を積極的に実施する。

(5) 介護保険部門

介護保険制度が施行され5年が経過し、新規介護サービス事業者が年々増加している状況を踏まえ、サービス事業者との連携と協調を密にしながら、介護保険制度の適